

## 企業・団体

### NPO 法人 HINT (兵庫ニューメディア推進協議会 調査研究)

## 事業

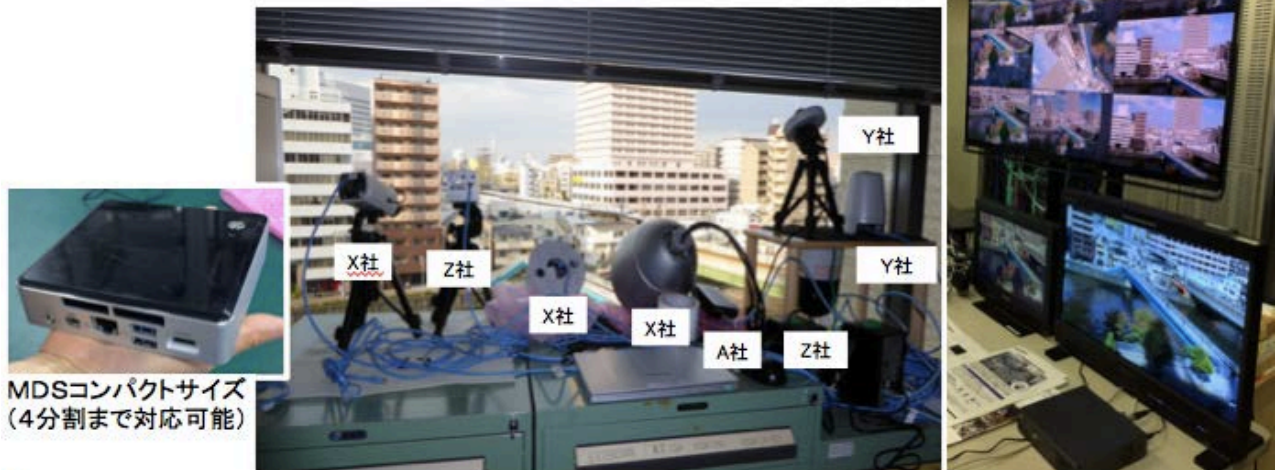
### 異なるカメラメーカーの制御・監視の一元化及び連携システムの構築

## 概要

兵庫ニューメディア推進協議会の調査研究において、南海トラフ巨大地震等の広域大災害時の災害報道を想定し、自治体等が沿岸部、河川部や道路、観光地等に設置したIPカメラの映像コンテンツの有効活用について、住民に提供するために必要であるコンテンツの集積について検討しています。併せて、無線技術も考慮に入れ、読賣テレビ放送株式会社とハイテクインター株式会社と株式会社デンソーが中心となり、異なるカメラメーカーの制御・監視の一元化及び事業者間連携システムの構築について、官民共同で開発をすすめています。

## イメージ図

・放送事業者の社屋より、各メーカーのカメラとMDSを接続し、モニターで確認中。



## 効果・成果

開発したMDSは、従来のメーカー独自仕様を妨げることなく、制御や一元化が可能となります。本システムを導入することで、運用課題を解決することが可能となります。

- ① このシステムでは複数のカメラを1台の機器で同時にデコードが可能となり、またメーカーに関係なく、デコードが出来ることで、映像の一元化が図れます。
  - ② メーカーに関係なく、カメラの制御も行え、映像（システム運用）の一元化を図れます。
  - ③ 一元化した映像を分割画面として、モニターへ送出できることで、一括監視が可能となります。
  - ④ メーカーに関係なく、同一フォーマットに変換して、画質を維持したままファイル化を行い、収録・再生を容易に行えます。
  - ⑤ 自治体等のカメラ所有者と放送事業者等が、映像コンテンツを共有・有効活用ができるように配慮されたシステム連携を構築できます。
- \* 上記①から⑤の機能を有することで、自治体のみならず、民間企業でも有効利用をすることが可能となり、地域経済のイノベーションを創造するきっかけとなります。
  - \* 試作品は完成しており、改良中です。放送事業者、自治体やCATV事業者等との協業の末、フィールドでの実装を予定しています。

注\_MDS (Multi Decode System) とは、異なるカメラメーカーの制御や分割画面による監視の一元化が可能。カメラ映像のフォーマットを変更し統一化及びファイル化（編集から放送する時間を短縮）し、収録・再生を容易にする機器。

## 担当部署

ハイテクインター株式会社（大阪府大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル20F）  
担当者：西日本支店 支店長 高石真弘 Tel：06-7711-1556 e-mail:takaishi@hytec.co.jp  
（読賣テレビ放送株式会社 技術局 高田裕都 Tel：06-6947-2408）